

伊賀市 水害ハザードマップ

上野南部地区

発行：伊賀市防災危機対策局 TEL: 0595-22-9640 令和5年1月作成

<ハザードマップの説明>

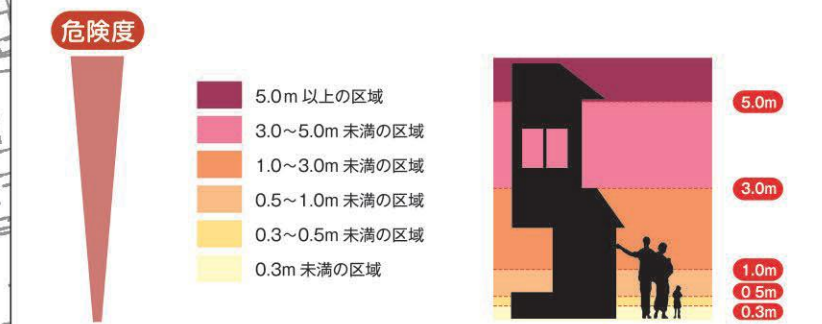
●このハザードマップは、河川がはん濫しと想定した場合に想定される浸水区域と浸水の深さを色分けして示しています。
 ●浸水の深さは、想定し得る最大規模の降雨により、河川がはん濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

<注意点>

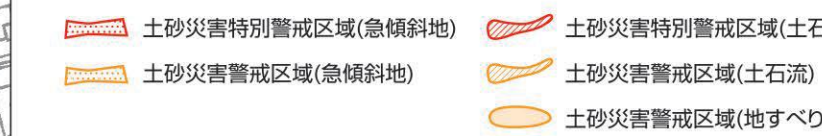
- このシミュレーションでは、河川が溢水・破壊した場合を想定しています。支川、ため池のはん濫、想定を超える降雨、内水はん濫(①)等を考慮していませんので、浸水が想定される区域に含まれない場所でも浸水する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 想定以上の洪水が発生した場合は、このハザードマップで浸水の深さに含まれない場所でも浸水する可能性があります。
- 浸水が想定される区域は、実際の地形や構造物の状況を考慮して色分けされています。小さな地形の変化による影響が十分に表されていない場合があります。
- 河川及び浸水地は青色としておりません。

(注)内水はん濫とは、河川の水の上昇により、水路のたまりから溢出した水が河川に流れ込めないため、人が住んでいる場所にはこぼれ込みです。

浸水想定区域 浸水想定が深い場所ほど注意が必要です。



土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等

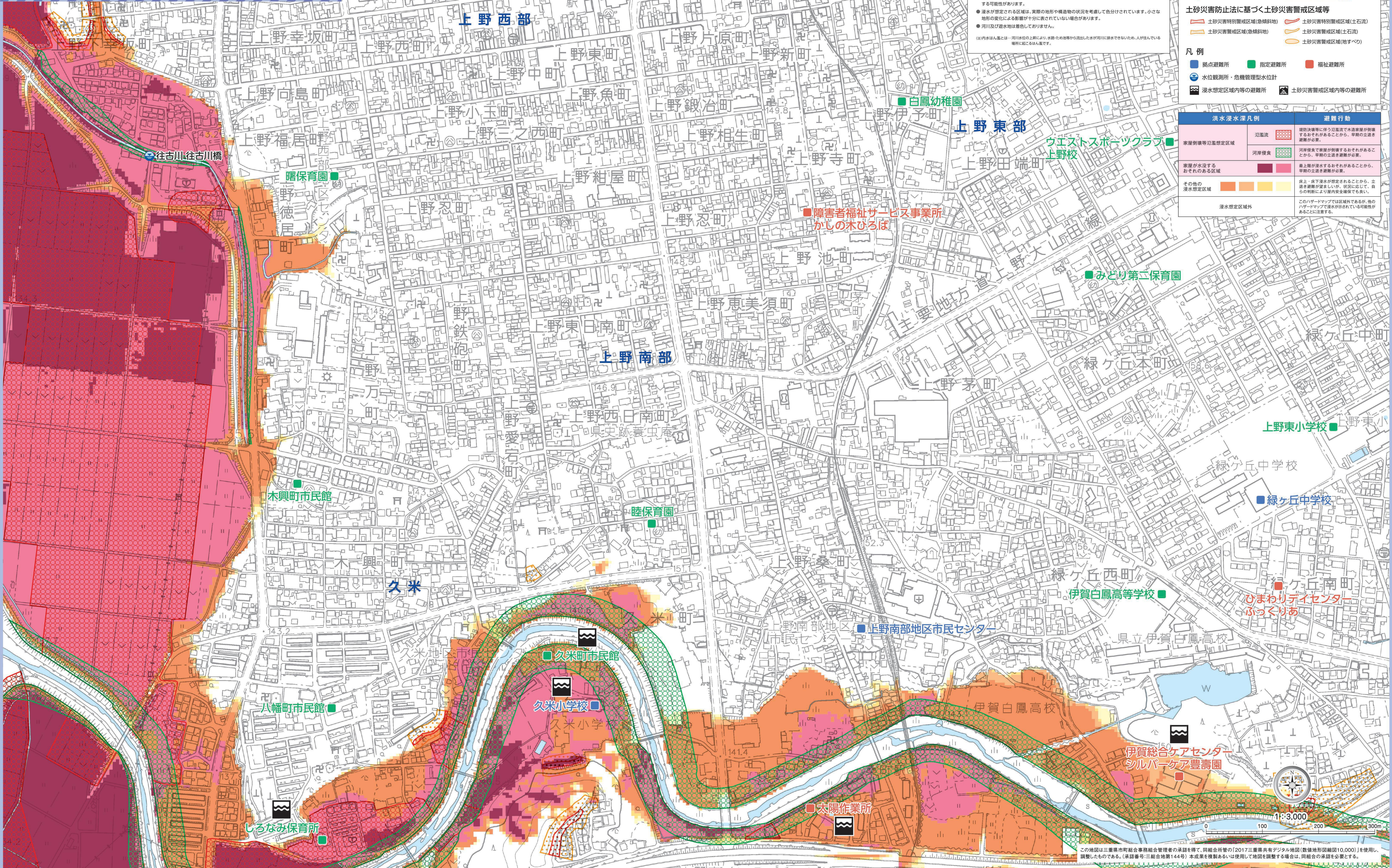


凡例



洪水浸水深凡例

| 浸水深 | 避難行動 |
|---------------|--|
| 5.0m以上の区域 | 避難決断時に伴う避難経路で水浸区域が形成される可能性があることから、早期の立退き避難が必要。 |
| 3.0～5.0m未満の区域 | 河川侵食で崩壊が懸念されるおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。 |
| 1.0～3.0m未満の区域 | 崩上層が浸水するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。 |
| 0.5～1.0m未満の区域 | 床上・床下浸水が想定されることから、立退き避難が難しいが、状況に応じて、自らの判断により屋内安全確保も良い。 |
| 0.3～0.5m未満の区域 | このハザードマップでは区域外であるが、他のハザードマップで浸水が示されている可能性があることに注意する。 |
| 0.3m未満の区域 | |
| 浸水想定区域外 | |



この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所蔵の「2017三重県共有デジタル地図(数値地形図縮尺10,000)」を使用し、調整したものである。(承認番号:三総合地第144号) 本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。